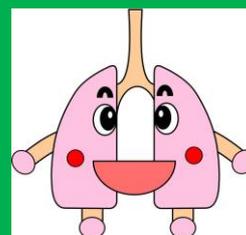


多摩府中保健所感染症週報

平成31年 第6週 (2月4日~2月10日)



肺えもん

今週の傾向

★インフルエンザの発生報告数は減少していますが、警報レベルで流行が続いており、引き続き注意が必要です。

★手洗い・咳エチケットを行い、飛沫感染や接触感染を予防しましょう。

● 定点把握対象疾患・定点医療機関当たりの報告数

定点	疾患名	多摩府中保健所管内		東京都内	
		第5週	第6週	第5週	第6週
インフルエンザ	インフルエンザ	53.22	28.45	45.67	25.25
小児科	RSウイルス感染症	-	0.15	0.18	0.16
	咽頭結膜熱	-	0.10	0.15	0.18
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.14	2.25	2.26	2.25
	感染性胃腸炎	7.38	7.55	7.59	7.01
	水痘	0.62	0.35	0.33	0.42
	手足口病	-	-	0.09	0.11
	伝染性紅斑	1.29	1.50	1.19	0.87
	突発性発しん	0.24	0.25	0.31	0.30
	ヘルパンギーナ	-	-	0.01	0.02
	流行性耳下腺炎	0.14	0.10	0.07	0.05
	不明発しん症	0.05	0.05	0.04	0.04
	川崎病	0.05	-	0.01	0.01
眼科	急性出血性結膜炎	-	-	-	-
	流行性角結膜炎	0.33	-	0.42	0.24
基幹	細菌性髄膜炎	-	0.50	-	0.04
	無菌性髄膜炎	-	-	0.08	-
	マイコプラズマ肺炎	0.33	1.00	0.12	0.08
	クラミジア肺炎 (オウム病除く)	0.33	1.00	0.04	0.08
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	-	0.50	0.12	0.33
	インフルエンザ (入院)	14.67	5.00	8.40	4.58

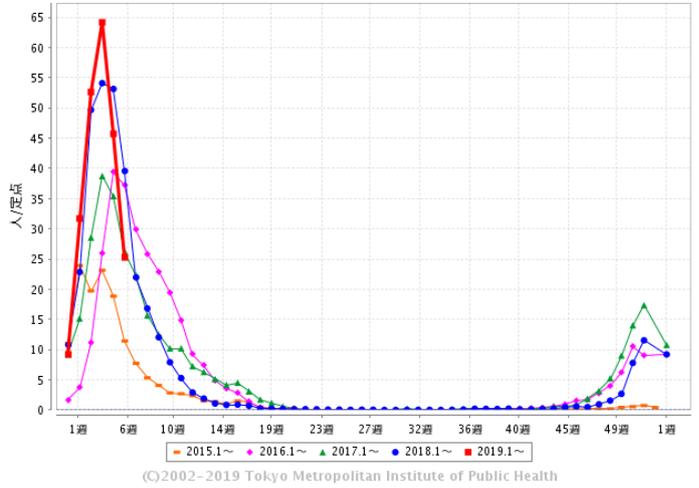
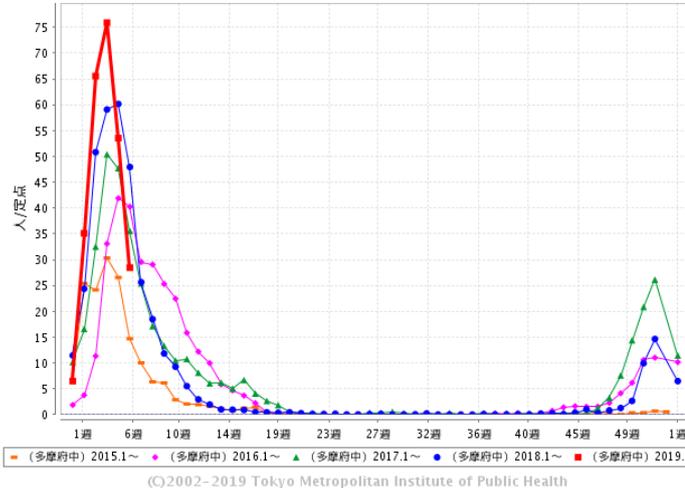
今週の状況 …過去5年間の比較

赤線は2019年第6週までの定点当たりの報告数

●インフルエンザ：報告数は減少傾向ですが、**警報レベルで流行が継続しています。**

多摩府中保健所管内

都内

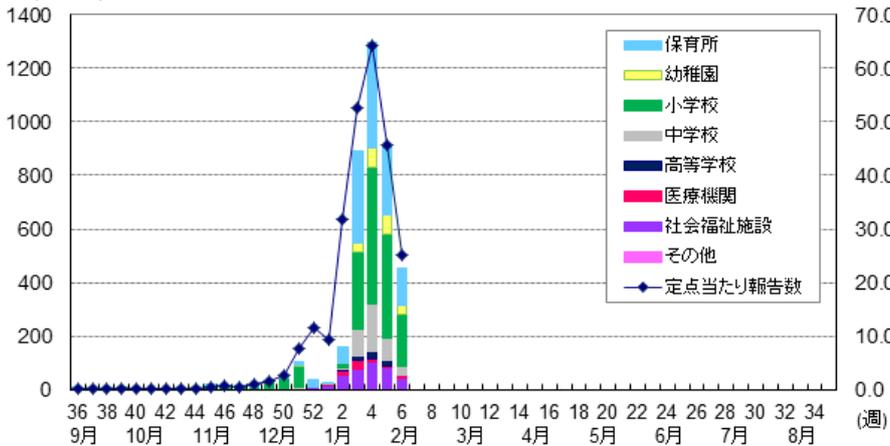


(C)2002-2019 Tokyo Metropolitan Institute of Public Health

(C)2002-2019 Tokyo Metropolitan Institute of Public Health

●東京都 インフルエンザの状況

集団事例報告数（施設別）及び定点当たり報告数



2018年9月3日(第36週)～2019年2月10日(第6週)までの、インフルエンザ様疾患による集団事例の報告数は左図の通りです。
今シーズン(2018～2019)の施設別累計報告数は、保育園、小中学校が特に多く、また社会福祉施設・医療機関では昨シーズン(2017～2018)の累計報告数を上回っています。

参考：東京都感染症情報センターHP「インフルエンザの流行状況」<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/diseases/flu/flu/>

※東京都感染症情報センター「WEB 感染症発生動向調査」を基に作成しています。

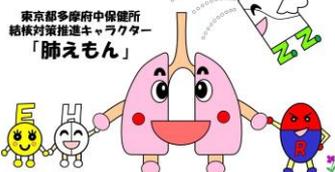
※定点把握対象疾患とは？：発生動向の把握が必要なもののうち、患者数が多数で、全数を把握する必要のないものです。感染症法第14条により、都道府県は「指定届出機関（定点医療機関）」を指定し、指定届出機関は、対象疾患について患者の発生状況を届けることになっています。

参考) 指定届出機関（定点医療機関）

インフルエンザ定点：管内 33 機関（都内 419） 小児科定点：管内 21 医療機関（都内 262）

眼科定点：管内 3 機関（都内 39）

基幹定点：管内 3 医療機関（都内 25）



多摩府中保健所 保健対策課 感染症対策担当

TEL：042（362）2334（代表）

検索 多摩府中 感染症週報